

# 意見書

## 三重県公共事業評価審査委員会

### 1 経過

平成18年8月30日に開催した平成18年度第2回三重県公共事業評価審査委員会（以下「委員会」という。）において、県より農林漁業用揮発油税財源身替農道整備事業1箇所の審査依頼を受けた。

当該事業に関しては、同年11月21日に開催した第5回委員会及び同年12月22日に開催した第6回委員会及び平成19年1月18日に開催した第7回委員会において、県の担当職員から事業説明を受けるとともに、審査資料に基づき審査を行った。

### 2 意見

審査対象事業に関して慎重な審査を行った結果、以下のような意見を委員会としてとりまとめ、三重県知事に対して答申するものである。

#### （1）農林漁業用揮発油税財源身替農道整備事業〔県事業〕

##### 4番 うえのいなこきちく 上野依那古2期地区

4番については、平成6年度に事業着手しその後おおむね13年を経過して継続中の事業である。

審査を行った結果、自然保護への配慮がされていること、事業が相当程度進捗し事業効果の発現を促す必要があることから事業継続を了承する。ただし、類似の事業については主として農業振興の視点から、事業の推進に努め、また本委員会への説明を期待するものである。